

けんぱくものしりシート

イヌワシ



ここはイヌワシの住む山。イヌワシはタカの仲間で、羽を広げると2メートルくらいにもなる大きな鳥です。国の天然記念物に指定されており、岩手県には日本でも特に多くのイヌワシが生息しています。

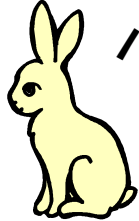


イヌワシはこのように見通しの良い、切り立った崖の上などに巣を作り、産卵・子育てをします。

イヌワシは何を食べているの？

イヌワシは肉食で、小動物やヘビなどを餌にしています。ノウサギを食べちゃうなんてかわいそう？でも生きていくためには仕方がないのです。

よく食べるのは…



ノウサギ



ヘビ



ヤマドリ

など

成鳥(大人)と幼鳥(子ども)はどうやって見分けるの？

翼を見れば簡単にわかります。幼鳥は一部の羽根が白いままです。

4才くらいで全部黒い羽根になって成鳥になります。



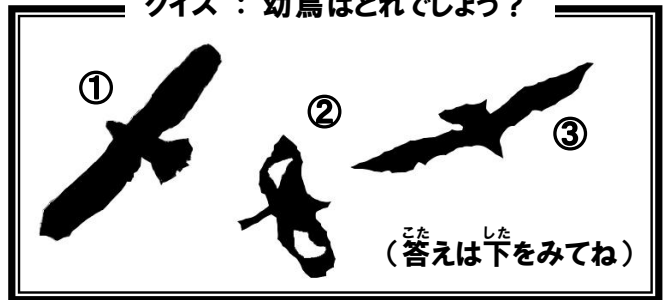
【成鳥】



【幼鳥】

ここで判断

クイズ：幼鳥はどれでしょう？



岩手県にイヌワシはどのくらいいるの？

日本国内にはおよそ300~500羽が生息していて、岩手県の北上高地にはそのうちの2割(20%)ほどがいますと考えられています。イヌワシの数は減少しつつあり、このままでは絶滅してしまうのではないかと心配されています。イヌワシが住む環境ともども、みんなで大切に守っていききたいですね。

参考にした本 『レッドデータブック 鳥類 環境省 2002年』

『みる野鳥記20 ワシのなかまたち』(財)日本野鳥の会 1994年 ほか

来月(12月)の
けんぱくものしりシートは
体験学習室-1だよ！
おたのしみに！



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>